

平成 31 年 1 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社フロンティア
 (コード番号 4250 TOKYO PRO Market)
 代 表 者 名 代表取締役 山田 紀之
 問 合 せ 先 経営企画室長 柳野 敦
 T E L 092-791-8688
 U R L <http://all-frontier.com/>

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 7 月 13 日に開示した平成 30 年 11 月期（平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 11 月 30 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 11 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,037	22	15	18	29.82
今回修正予想 (B)	1,063	13	5	5	9.24
増 減 額 (B - A)	25	△9	△9	△12	
増 減 率 (%)	2.5	△40.5	△63.0	△69.0	
(参考) 前期連結実績 (平成 29 年 11 月期)	1,196	61	54	65	103.72

(注) 当社は、平成 30 年 5 月 10 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

売上高は、当連結会計年度において 1,063 百万円となり、前回発表予想を 2.5%上回りました。一方で、PB 販売事業において、物流関連費用の削減を目的とした商品保管倉庫を含めた物流関連業務委託契約先を変更したものの、保管倉庫移転費用及び移行期間中に生ずる売上高減少等の機会費用が想定を大きく上回ったため、営業利益は 13 百万円、経常利益は 5 百万円となり、ともに当初の予想を大きく下回る見通しです。更に、計上済繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、一部取り崩し額（法人税等調整額 3 百万円）を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は 5 百万円となる見通しです。